

スポーツ・文化・観光振興施策についての提言 ーポイントー

令和元年7月24日
全国知事会

1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催効果の全国への波及

① 聖火リレーにおける各地の魅力の発信

セレブレーションや文化プログラム等と合わせて、各地の魅力や特色を発信できる場となるよう支援すること。

② 大会における多様な日本文化・地方文化等のアピール

和文化や各地の神話、アイヌ文化などの伝統芸能、地域の祭り、歴史的文化財等を、日本博などの文化プログラムや大会開会式等に採用すること。

③ 東日本大震災や熊本地震等からの復興と今後の発展に資する大会の開催

2 スポーツ・文化を生かしたまちづくりの推進

① トップアスリート・アーティストの育成等

国が地方の資源を生かしたトップアスリート・アーティストの育成を行うこと。

② 地方におけるスポーツ・文化振興の基盤施設に対する支援の一層の充実

③ スポーツによる地域活性化

選手が競技引退後も活躍できる環境づくりや、スポーツツーリズムの推進など、スポーツコミッション等の官民連携による分野横断的な取組を支援すること。

④ 文化による地域活性化

世界文化遺産や日本遺産、史跡・重要文化財など、地域固有の文化的資源を活用した地域活性化の取組に対して、一層の支援に努めること。

3 観光立国の実現に向けてー観光の基幹産業化ー

① すべての旅行者が全国各地を快適に観光できるための環境整備

C I Qなどについて最先端技術の活用を図った円滑な受入体制の整備・充実や、滞在型観光の促進に向けた新たなモビリティサービスの導入等に対する支援を強化すること。

② 魅力ある観光コンテンツの充実等による戦略的な観光の推進

夜間観光メニューなどの観光商品づくりを積極的に支援し、地方ならではの魅力を海外へ向けて情報発信すること。

③ 国際観光旅客税の地方への配分、IR区域制度の趣旨の社会全体への浸透